

《平成29年度 山形県高校生英語ディベート大会》 (第12回全国高校生英語ディベート大会 山形県予選)

平成29年11月2日(木) 山形テルサ

山形西高校英語部12名(2年生4名、1年生8名)が出場しました！

★: 山形県高校生英語ディベートの論題(全国高校生英語ディベート大会と共通)

Japan should significantly relax its immigration policies.

日本は、移民政策を大幅に緩和するべきである。

上記の論題について、肯定側(利点2つ)・否定側(不利な点2つ)の双方から事前に証拠となる資料を集めて、その資料をもとに議論します。

本校からは、2年生1チーム・1年生1チームの計2チームが出場し、**2年生チームが見事、準優勝！その結果、山形西高校として1チーム(6名)全国大会へ出場する切符を手に入れました！！**

高校生英語ディベート大会は、全国大会・県予選大会を含め、その目的が**“Make friends”**となっています。相手チームを敬って、大会運営して下さる方々や聴きに來てくださる方々に感謝の気持ちを表明することが大切です。全国大会でも、ディベートを通して友情を育むことができるように、西高の嚶鳴(おうめい)精神を発揮して精一杯がんばってきます。

優勝した鶴岡南高校のみなさんと一緒に撮影！ Let's make friends!



この2校が、山形県代表として、埼玉県で開催される全国大会(12月16日・17日)に出場してきます！

6月からディベート活動を中心にがんばってきた英語部員たち

応援してくださったみなさん、本当にありがとうございました！
全国大会まで、よいよいディベートを目指してもう少しがんばりますので、引き続き応援よろしくお願ひします！！

